

シーズ発表会2024

参加
無料

開催日時：2024年8月7日(水) 13:00～16:00

開催場所：兵庫県立工業技術センター

研究本館2Fセミナー室3、ホワイエ

(神戸市須磨区行平町3-1-12)

定員：会場対面先着70名 WEB配信100名程度
工業技術センター見学会先着20名

ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクト
金属3Dプリンタを用いた技術力向上事業



ひょうごメタルベルトコンソーシアム会員相互に、各会員の事業・活動内容や得意技術、重点施策等をアピールすることで、情報交流・意見交換を促進し、ビジネスチャンスの拡大を図ることを目的としています。発表者は会員限定です。発表会参加は制限有りません。会員はもちろん、一般の方々の参加も大歓迎です。

12:30 会場受付開始 12:40 WEB受付開始

プログラム [第一部] Aコース シーズ発表講演会 <対面+WEB配信>

13:00 開会挨拶 柳谷 彰彦 コンソ副委員長 (金属新素材研究センター副センター長)

13:05 Aコース シーズ発表講演 9件 各10分発表 質疑応答は第二部で個別対応

A-01	(株)神戸工業試験場	田中 裕三 様
A-02	伊福精密(株)	伊福 翔大 様
A-03	ニイミ産業(株)	山田 基宏 様
A-04	(株)エスケーフライン	浅野 忠克 様
A-05	新東工業(株)	大木 佳彦 様
A-06	MHIパワーエンジニアリング(株)	持田 俊輔 様
A-07	兵庫県立工業技術センター	平山 明宏 様
A-08	近畿高エネルギー加工技術研究所	竹本 誠 様
A-09	金属新素材研究センター	柳谷 彰彦 様

14:35 閉会挨拶 山崎 徹 コンソ副委員長 (兵庫県立工業技術センター所長)

14:45 第一部終了<WEB配信終了>

プログラム [第二部] Aコース+Bコース 計12件 展示・ポスターセッション・見学会 <対面のみ>

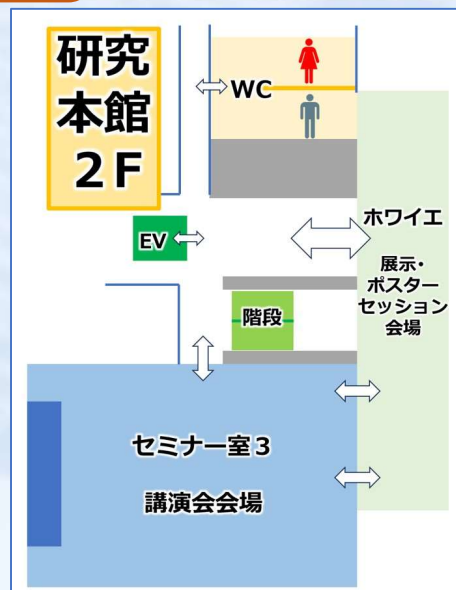
14:50 展示・ポスターセッション開始 見学会併催(約30分) 対象右図①②③

16:00 終了(閉場)

17:00 撤収完了

Bコース シーズ展示発表 3件

B-01	福田金属箔粉工業(株)	谷川 竜一 様
B-02	新報国マテリアル(株)	横溝 勇太 様
B-02	大亜真空(株)	坂本 昌隆 様



申込方法:皆様全員下記の zoom webinar の URL から登録 申込締切:7月31日(水)

https://zoom.us/webinar/register/WN_3zA4ZdW5RDipZj9sjj1dQ

お問合せ(電子メールで)

当事業の報告のために、今後、雇用情報を問い合わせさせて頂くことがあります。

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 金属新素材研究センター

担当:森川

e-mail:kinzoku@eng.u-hyogo.ac.jp

シーズ発表会2024 ひょうごメタルベルトコンソーシアム

発表テーマ一覧 ニーズ・シーズマッチング

※pdf資料(ポスター集)を
参加登録者に事前配信

○○Aコース発表 9件 講演+展示・ポスターセッション

#	発表者	テーマ	概要
A-01	(株)神戸工業試験場 田中 裕三 様	機械部品の破壊・損傷調査 について	積層造形材の実用化が進む中で、今後、破損事例が増えてくる可能性があります。 品質改善や再発防止の一環として、破損品の損傷調査について紹介します。
A-02	伊福精密(株) 伊福翔大 様	AM部品のポストプロセス 改善：化学研磨の効果	伊福精密は、高精度金属部品加工を得意とし切削加工と金属積層造形を組合せ、より高付加価値の高い部品を受託製造しています。その中で課題となっていた手作業がメインであるサポート除去やサポート除去後の表面仕上げを化学研磨を使用した効果について紹介します。
A-03	ニイミ産業(株) 山田 基宏 様	プラズマ溶融による3Dプリンタ向け球状粉末	弊社は高周波誘導熱プラズマ装置を用いたN-Plasma法で金属3Dプリンタ向けの粉末を製造しています。粉末の流動性を上げるために粉末を球状化する受託加工や金属とセラミックスの複合粉末の開発事例についてご紹介いたします。
A-04	(株)エスケーフライン 浅野 忠克 様	セラミック3Dプリンタ新製品のご紹介と活用事例について	当社は独自開発の光造形法によるセラミック3Dプリンタの販売、受託造形、研究開発支援事業を展開している。4月に上市したエントリーモデルSZ-800の紹介、各製品の特徴と活用事例についてのべます。
A-05	新東工業(株) 大木 佳彦 様	金属造形・加工における安全な集塵技術	AM材料には、チタンやアルミなどの可燃性や爆発性を有する粉体が用いられることがあるが、その危険性の認識は十分な状況とは言えない。後加工や清掃におけるそのリスクをご説明し、安全対策についてもご紹介いたします。
A-06	MHIパワーエンジニアリング(株) 持田 俊輔 様	TPUとPLAを組み合わせたハイブリッド造形の取り組み紹介	3D樹脂プリンタが認知されつつある今、弊社では付加価値の高い製品を提供する為に、TPUの柔軟性とPLAの強度を組み合わせたハイブリッド造形に取り組んでいる。その活動を整理し事例を含めて紹介します。
A-07	兵庫県立工業技術センター 平山 明宏 様	自転車用フレームを例にした身体適合型カスタムメイドデザイン事例の紹介	筋骨格シミュレータやトポロジー最適化に基づく自転車用フレームのカスタムデザインを設計後、砂型3Dプリンタを活用して一体成型による自由度の高いフレーム設計を可能とした事例について紹介します。
A-08	近畿高エネルギー加工技術研究所 竹本 誠 様	AMPIにおける金属AMに関する取り組みとユーザ企業様へのご支援	AMPIでこれまで取り組んできたレーザーDED方式金属AMに関する研究と、品質評価に関する保有技術の概要を紹介し、金属AMを導入するユーザ企業様へのご支援について説明します。
A-09	金属新素材研究センター 柳谷 彰彦 様	粉末評価システムのご紹介	レーザー粉末床溶融結合法(L-PBF)では、従来ガスアトマイズ粉末が使用されている。MIMで使用されている水アトマイズ粉末と同等の水アトマイズ粉末を使用し、L-PBFにより造形できたので紹介するとともに、粉末の流動性評価などについて新規設備を導入したので紹介します。

○○Bコース発表 3件 展示・ポスターセッション

#	発表者	テーマ	概要
B-01	福田金属箔粉工業(株) 谷川 竜一 様	福田金属箔粉工業の銅及び銅合金粉末と造形	福田金属箔粉工業株式会社では積層造形用の銅及び銅合金粉末を製造・販売しております。今回は、純銅と各種銅合金粉末とその造形体をご紹介いたします。
B-02	新報国マテリアル(株) 横溝 勇太 様	積層造形インバーの特徴について	弊社独自のインバー材と積層造形技術を組み合わせ、部品性能アップと軽量化を合わせた事例を紹介致します。
B-03	大亜真空(株) 坂本 昌隆 様 西原 一幸 様	水分・酸素濃度を極限に下げる装置と金属の溶解および熱処理炉	弊社は、AM用に以下の装置をご提案します。 ・ガス循環精製装置:水分濃度・酸素濃度を極限まで下げます。 ・真空溶解炉:材料の研究開発から製造現場にご提案します。 ・真空熱処理炉:造形後の熱処理を行います。

内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。